

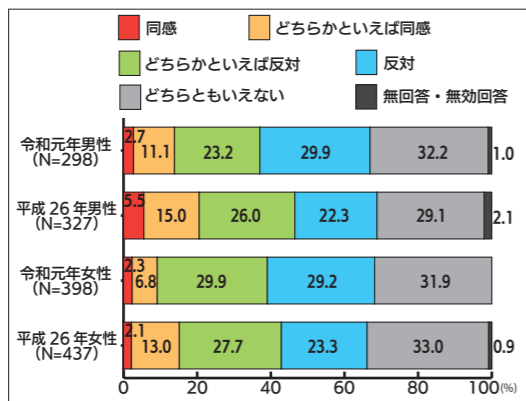
# 人権尊重都市鳥取市の実現をめざして

～アンケートに見る男女共同参画の意識・実態～

問 本庁舎人権推進課 ☎ 0857-30-8071 ☎ 0857-20-3945  
 問 本庁舎男女共同参画課 ☎ 0857-30-8076 ☎ 0857-20-3945



この問いについて、「反対」の「どちらかといえば反対」の否定意見が5年前より増えています。依然として女性に比べて男性の意識の割合が低い状況に変わりはありませんでした。

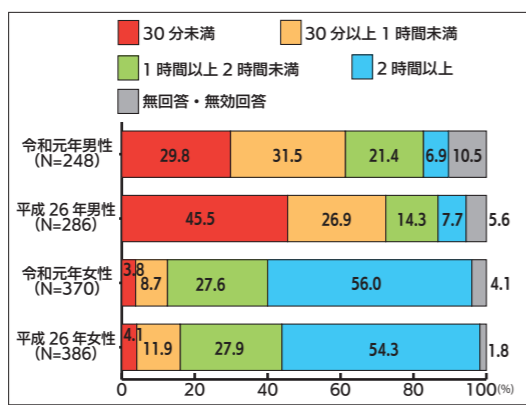


「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担について、どのようになっていますか。

## 男女の役割分担意識

令和元年11月～12月に、市民2000人と企業500社を対象としたアンケート調査を実施しました。その結果の主なものを5年前の結果と照らし合わせながら紹介しています。※調査結果の全容は本市公式ホームページに掲載しています。

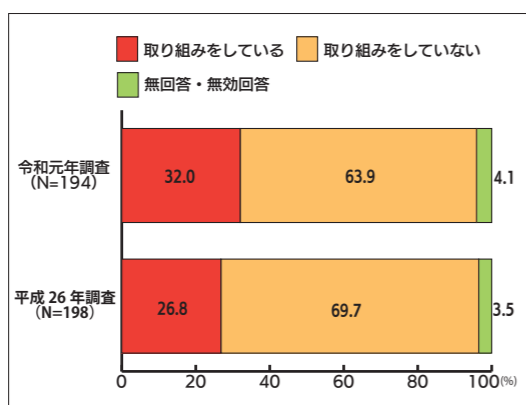
男性は、5年前の調査より「30分以上1時間未満」「1時間以上2時間未満」が増えています。女性は「2時間以上」が5年前と変わらず過半数を超えています。家事の負担を担っている女性の負担



あなたが家事・育児・介護をしている時間の合計は一日あたりどのくらいですか。

## 家事・育児・介護の時間

ワーク・ライフ・バランスを推進することは、従業員のやる気にもつながり、企業においても良い効果をもたらします。その上で「取り組みを増えている」が前回調査よりも



「ワーク・ライフ・バランス」について何か取り組みをしていますか。

## 企業のワーク・ライフ・バランス(※)の考え

は大きくなります。男性の家事参画が増えることで、女性の社会での活躍が更に進んでいくものと考えられます。

「取り組みを増えている」が前回調査よりも増えています。その上で「取り組みを増えている」が前回調査よりも増えています。その上で「取り組みを増えている」が前回調査よりも増えています。

現在、本市ではこの調査結果や社会情勢などを踏まえながら、男女共同参画社会の実現を目指す指針として「第4次鳥取市男女共同参画かがやきプラン」を策定中です。古い慣習や考えにとらわれず、誰もが自分の個性や能力を発揮し、生き生きと暮らしていくためには、認め合いを支え合う社会環境はもちろん、市民一人一人の意識も重要です。誰もが暮らしやすいまちづくりを、一緒に考えていきましょう。

※仕事、家庭、地域、個人などさまざまな活動を、自分ができる状態のこと

## 男女共同参画社会の実現をめざして

特集

# 市職員の給与などの状況をお知らせします

本市職員の「給与」には、基本給である「給料」と、扶養・期末・勤勉手当などの「諸手当」があります。これらは地方公務員法の規定に基づき、国の人事院勧告などを参考に市議会の審議を経て条例で定められています。令和2年度の状況は下記のとおりです。

今後も、平成28年3月に策定した「定員管理方針」に基づき、専門職員の確保、業務執行体制や効率的な組織への見直しを進め、職員数および人件費の適正化に努めていきます。

問い合わせ先 本庁舎職員課 ☎ 0857-30-8117 ☎ 0857-20-3957

## 1. 給与費とその内訳 (令和2年度普通会計当初予算額)

職員数	給与費	前年度比	
1,203人	給料	50億3,634万円	0.9%減
	職員手当	7億8,878万円	
	期末勤勉手当	19億7,931万円	
	計	78億443万円	

※給与費には短時間勤務職員分を含んでいます

## 2. 平均給料月額・平均年齢 (令和2年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	320,300円	43歳7カ月

## 3. 主な手当 (令和2年度当初)

区分	内容		
扶養手当	①配偶者	月額	6,500円
	②子	月額	10,000円
	③満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子1人の加算額	月額	5,000円
	④配偶者、子以外の扶養親族	月額	6,500円
期末手当	支給の時期	期末手当 勤勉手当	計
	6月期	1.3月分 0.95月分	2.25月分
	12月期	1.3月分 0.95月分	2.25月分
退職手当	区分	自己都合	定年・勤奨
	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
	勤続30年	34.7355月分	40.80375月分

※定年前早期退職者への加算措置あり

## 4. 特別職の給料など (令和2年度当初)

区分	月額	期末手当
市長	1,026,000円	▶ 6月期 1.7月分 ▶ 12月期 1.7月分 計 3.4月分
副市長	850,000円	
教育長	722,000円	
議長	584,000円	
副議長	513,000円	
議員	475,000円	

## 5. 給与費の推移 (各年度普通会計当初予算額)

平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
75億6千万円	76億7千万円	78億円	78億7千万円	78億円

## 6. ラスパイレス指数の推移 (各年度4月1日現在)

ラスパイレス指数とは、国家公務員の給料月額を100とした場合の地方公務員の比率です。

平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
98.2	98.0	97.5	97.1

## 7. 職員数の推移 (各年度4月1日現在)

中核市移行(平成30年4月1日)に伴い、職員数が増加していますが、今後も適正な職員数の維持に努めていきます。

平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
1,254人	1,254人	1,294人	1,295人	1,296人

※短時間勤務職員は含みません